

懐かしの Photograph

盛岡写真今昔物語

普段見慣れた街の姿も、時の流れの中で少しずつ、時には大きく変化してきました。心の奥に残っている、昔の街の姿を懐かしみながら、変化し続ける盛岡の街をご覧ください。



昭和20年代の八幡町参道

藩政時代から茶店を中心とした店が立ち並び、賑わいを見せていた庶民の町、八幡町。八幡のシンボル番屋の望楼も見えています。



現在の八幡町

今も数多くの飲食店が並ぶこの通り。町の様子は変わりましたが、八幡宮へ続くこの参道は当時の面影を残しています。